

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	日本社会福祉デザインセンター株式会社
住 所	富山県富山市高田527 富山県総合情報センタービル
電話番号	076-482-4460

事業所番号	1610101329
管理者名	大平貴之
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		5 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方（※）		35 点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
小計（注1）	8	

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(IV) 支援力向上（※）		25 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった	○	
参加した職員が半数以上であった		
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	6	

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合：10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		25
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
115	点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～IV）

(I) 労働時間

前年度（令和4年度）		雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間		37,033	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数		8,465	人	利用者の1日の平均労働時間数		4	時間
------------	--	-----------------------------	--	--------	----	-------------------	--	-------	---	----------------	--	---	----

(II) 生産活動

会計期間（1月～12月）		前々年度（平成30年度）		生産活動収入から経費を除いた額		1,694,048	円	利用者に支払った賃金総額		25,733,320	円	収支		▲ 24,039,272	円
前年度（令和1年度）		生産活動収入から経費を除いた額		302,800	円	利用者に支払った賃金総額		26,508,145	円	収支		▲ 26,205,345	円		

(III) 多様な働き方

前年度（4年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検勸奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勸奨に関する制度を活用した人数 0名

※取得を進めた免許等：

制度の活用内容：

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数 0名

◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※登用した日 年 月 日

勤務形態：

就業時間： 時 分～ 時 分

職務内容：

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数 48名

※実施した期間：4月1日～3月31日

就業時間（在宅勤務）：9時45分～15時15分

職務内容 顧客から受注する印刷物デザイン、その他デジタルデータの製作および訓練

約6カ月～のデザイン技術および職場適応力の向上を目指した研修を行う。

その他（デジタルイラスト・印刷物データ作成・動画制作・ウェブ制作3Dモデリング・専門技術開発等）付随する業務及び訓練

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数 名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数 名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（短時間）：

職務内容

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数 名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（早出の場合）： 時 分～ 時 分

就業時間（遅出の場合）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数 13名

◎計画的付与制度を活用した人数 名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間： 4月1日～3月31日

取得日数・時間 84日 189時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 3名

※取得した内容：療養期間

取得した期間：4月1日～4月30日

就業時間：9：45～15：15

職務内容：利用日数調節

その他（デジタルイラスト・印刷物データ作成・動画制作・ウェブ制作3Dモデリング・専門技術開発等）付随する業務及び訓練

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度（4年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

◎研修実施回数 外部 2回/内部 回

対象職員数 11人

うち研修受講者数 2人

※研修名 サービス管理責任者研修

研修講師

実施日・受講者数 11月 4日 2人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回

※研修、学会等名

実施日 月 日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

◎他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※他の事業所名 株式会社ほたる

実施日/参加者数 7月 4日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数 10回

※商談会等名 展示会

主催者名 日本社会福祉デザインセンター株式会社

日時 11月 1日～6日

内容 障害福祉×芸術文化×地域共生 デジタルアートと福祉の融合であらゆる人の生き方と夢をつなげるプロジェクト。

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

◎当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 R2年 4月 1日

人事評価制度の対象職員数 11名

うち昇給・昇格を行った者 0名

当該人事評価制度の周知方 書面通知および個人面談

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	日本社会福祉デザインセンター	事業所番号	1610101329
住 所	富山市高田527 富山県総合情報センタービル	管理者名	大平貴之
電話番号	076-482-4460	対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所: 富山県富山市高田527 実施日程: 通年 活動内容: 中小企業向け 補助金活用企画開発 地域のデザイン会社と連携し企業の情報活用から販促コンテンツ制作、補助金申請、運用までを一貫して自社で行うことで、制作コストを抑えてスピーディーに企業の特徴や個性を生かした情報活用を可能にする商品開発を行い、現在も運用中である。</p>	<p><活動の様子></p> <p>別紙添付</p>
<p><目的></p> <p>・障がいをお持ちの方が就労するにあたって、専門知識と経験を積める場所・機会を提供する。 ・市場で高い価値のある製品を生み出し、ハンディキャップの有無に関係なく、社会で実績と信頼を築くこと。 ・より多くの地域企業とかわりを持つことで、より現実的な就労環境下で、企業や組織で働くために必要なマナーやルールを守りながら仕事ができる「職場適応力」と、中小企業で不足している専門的な知識や経験を積んだ「技能」を習得した人材を育むこと。</p>	
<p><成果></p> <p>新型コロナウイルスの影響で行動が制限されている状況ではありましたが、専門知識、技術の習得、その他たくさんの学びを得ることができました。 今後もより一層「職場適応能力」育んで行けるよう努力してまいります。</p>	

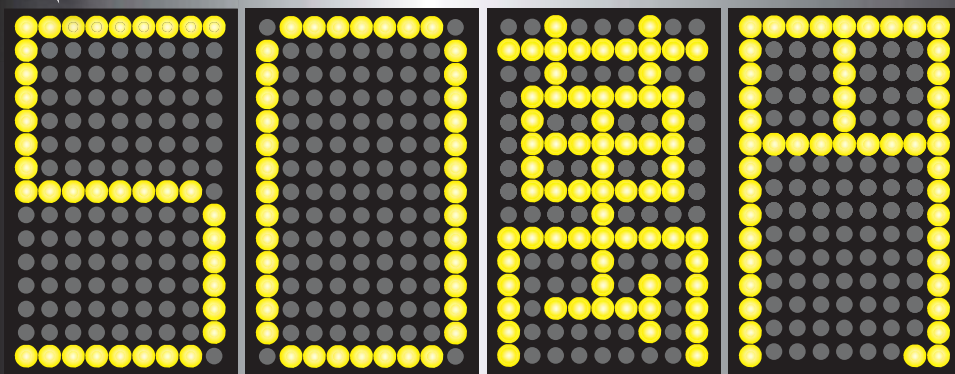
連携先の企業等の意見または評価

<p>今後も新しい企画の提案・発案に期待しております。 引き続き宜しくお願いいたします。</p>			
連携先企業名	ITデザイン研究所TRON	担当者名	大平

中小零細企業限定

販路開拓の取り組みに

最大で



補助金が受け取れます!

無料相談中!



コロナ減収にも!!

LINEスタンプ チラシ ウェブサイト PR用動画
イメージキャラクター ロゴ ネットショップ 補助金申請サポート

詳しくは、裏面をご覧ください▶

ご存知ですか？ 情報発信に使える補助金！

小規模事業者持続化補助金とは？

小規模事業者を対象にした支援で、
販路開拓に掛かる広報費・開発費・
外注費といった経費の援助を受ける
ことができます。



経費の **2/3**、最大補助金額 **50万円!**

組み合わせ方、いろいろ

イラスト

- LINEスタンプ
- 風景イラスト(B5)
- イメージキャラクター
- 似顔絵
- 解説イラスト

チラシ・印刷物

- A4チラシ
- 求人広告デザイン
- 店頭ポスター
- 商品パッケージ
- パンフレット
- ロゴデザイン
- 雑誌広告
- キャッチコピー考案

グッズ

- オリジナル
ミネラルウォーター製作
- 名刺制作
- 看板製作(屋外耐候印刷)

動画制作

- 企業PV
- ウェブ動画
- YouTube動画

ウェブサイト

- ホームページ制作
(AIチャットボット付)
- ネットショップ開設・運営代行

データ管理

- 顧客情報データベース化
- アンケート作成
- テープ起こし

企画

- 情報活用企画
- 補助金申請サポート

新型コロナウイルス感染症による経営上の影響(従業員等の罹患による直接的な影響、感染症に起因した売上減少による間接的な影響)を受けながらも販路開拓等に取り組む事業者は政策上、優先的な支援対象になります。是非ご申請ください。
補助金を活用して収益、集客アップに繋げることができます。

些細なことでもお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

ITデザイン研究所TRON

〒930-0866 富山県富山市高田527 富山県総合情報センタービル403



0120-007-758

▶月~土 10:00~15:00

✉: info@tron.tendon.bz



QRコードを読み込んで
サイトをチェック!